

障がいのある人の雇用に取り組む



株式会社京和設備 (長岡京市)

「京都はあとふる企業」です



【主な事業内容】

空調ダクトの設計・製造・施工

【障がいのある人の主な仕事】

ダクトの製造業務において主に加工を担当



【障がい者雇用の経緯】

2019年、府立支援学校卒業の社長の弟が亡くなった時、丁度第2工場が完成し、その工場では障がい者雇用（支援学校卒業生）を始めようと考えました。府立支援学校と連携し実習を経て、2021年から雇用を開始しました。現在2名の障がいのある人が働いています。体験実習や見学は、支援学校に加え、就業・生活支援センターからも受け入れ、年3～4回行っています。

【定着の取組の中で】

初めて実習生を受け入れた時は、手先が器用で感受性が強いと思いました。機械から出る火花を怖がるなど、社員が気付かない危ないと感じることを指摘してくれ、安全のための治具作りなどに繋がりました。

また、様々な業務へのチャレンジや苦手な事の克服に向けて話し合いながら取り組んでいます。コミュニケーションが苦手だと思っていることが分からない時がありますが、周りの社員が若手から高齢者と幅広いことが幸いし、良好な関係ができ安定した働きに繋がっています。また、本当に困ると自ら聞いてくれるので、安心して自律的に取り組んでもらっています。仕事に対する想いは強いと感じています。

【Sさんに聞きました】

2年目です。実習では丁寧に教えてもらい楽しかった。丸ダクトを作っていますが、綺麗に仕上げられた時は嬉しいです。最近は仕上がりが安定してきたと思います。困った時は、上司に聞きますが、仕事の段取りは自分でします。友達と二人暮らしで、休みは遊びに行きます。

【Hさんに聞きました】

まだ1年目です。前職でパワハラとかがあり、京都はあとふる企業のサイトでこの会社を知り、自分から飛び込み働くことになりました。仕事はくり返し教えてもらいます。分からないことは聞くようにしています。新しいことを覚えられた時は大変嬉しいです。今の目標は、仕事を覚え、続けていくことです。